

安心感地域NO.1を目指します

かけはし

4月号

SNSやっています!



HP



instagram



LINE



新しい春が来た



4月号表紙：羽咋市本江町内の一本桜

役員紹介

4月1日付で人事異動が行われましたので、ご案内いたします。

常勤役員

代表理事組合長
山本 好和

代表理事常務
坂野 保正

常務理事
澤田英三郎

代表監事兼常勤監事
上野 浩幸

◆JAたんぼサービスセンター
☎29-8555

施設長 酒井 和久
副施設長 西 他佳子
主任 澤田 直美
谷口 美香
中村 潤子
表 いづみ
日下 仁愛
藤井 弥生
野口 雅美
宮田 照美

◆羽咋市デイサービスセンター
☎24-1311

施設長 松田真喜子
副施設長 横浜さと美
甲部 直美
村井 恵巳
窪田千代子
梶原 静江
開道 真紀

総務部

部長 高木 貢
部次長 西井 誠吾

監査室

☎26-3332
室長 原田 正行
松浦真紀子

総務人事課

☎26-3331
課長 西井 誠吾
係長 酒井ひろみ

審査課

☎26-2527

主任 西井 誠吾
主 任 松生 健一

企画管理課

☎26-3301

課長 高木 貢
係長 藤多 理
係長 木下 萌
坂下じゅん

CS推進室

室長 坂元 裕美
花村 明音

福祉ふれあい課

課長 武田 広
課次長 本吉まさみ

多機能ホームJAたんぼ

☎29-2880

施設長 本吉まさみ
副施設長 西井 良美
松澤 和美
板部 奈美
真田 陽子
上野 久美

金融共済部

横濱 礼子
北出 陽子
中居いづみ
嶋田 はな
島田 紀子
知場 亜紀

貯金課

☎26-3340

課長 金井 秀雄
長 高西みゆき
山崎 淑香
細川友香理
宮田代志恵

融資運用課

☎26-3222

課長 木曾 直樹
長 燕 浩司
加藤 新大
稲岡 裕美

ローン営業センター

☎26-3304

センター長 平内 大樹
係長 西山 智也

共済課

☎26-3535

高木 宏章
長 辻口 志朗
主任 境田 由美
任 宝正 晶子
任 山田 敏
主 近藤 瑠衣
草 正子

営農部

部長 金塚 誠
部次長 山根 辰彦

営農支援課(TAC)

☎29-3112

課長 山根 辰彦
TACリーダー 高嶋 忠夫
主任 北山信之介
西部 芳和
(5月1日付)

米穀課

☎29-3122

課長 源野 直紀
係長 堀田 壮一
長 渡辺 祥史
任 柳浦 宗司
主 芝田 久美
正田 勇貴

園芸課

☎29-3155

高嶋 智也
寺島 路代
竹本 真司
山本 均
長 藤森 嗣光
任 松生 辰也
主 大丸 正剛
松尾 和樹
別宗 龍馬
山崎 圭介
中村 環

農機課

☎26-2383

課長 小松 孝陽
係長 高木 郁子
主任 村井 秀明
任 吉田 卓矢
主 北山 達郎
主 山田 隆支
石田 聖弥
平内 正明
川跡 勇
宮森 幸子

経済部

部長 猿田 征志
 部長 栗木 政明

平岩健太郎

経済課

☎26-3339

課長 栗木 政明
 係長 向山 貴昭
 主任 長浦 由佳
 馬藤 和世
 美濃 一裕
 川口 和人
 小林 理香
 西井 弘美
 今井 昭夫
 野間 仁

◆アグリショップ宝達

☎23-5112

店長 松下 純子
 山田由喜恵
 酒井 美幸

◆太田給油所

☎26-1177

マネージャー 鮎田 強
 野嶋 瞳
 木村 誠次
 谷原 正和
 前田 和寛
 北野 良之

◆JAグリーンはくい

☎26-8741

店長 松下 純子
 主任 水口 朱美
 中村 絹枝
 柴田佐代栄
 山本 薫
 今井 清弘
 杉野 和子
 東山小夜子
 出口フジ子
 上野久瑠実
 山本 千鶴
 瀬谷 美保

◆JAルート159給油所

☎29-2189

マネージャー 沢田 一之
 本吉 幸枝
 帆苅 義行
 上端晋太郎
 安江 一夫

自動車課

☎26-2384

課長 橋本 和久
 係長 松生 幸一
 主任 酒井 剛

宝達支店

☎29-3133

支店長 白川 敬司
 支店次長 若狭 俊司
 係長 鍋島 華子
 金守 裕加
 谷内みさと
 小林 廉
 浪寄 青空
 清水 璃乃
 所司 久枝
 上地八重子

桶作 亮太
 村井 尚弥
 開屋 正義
 石井 美幸

羽咋支店

☎26-0008

支店長 西村 弘樹
 支店次長 出口 絹代
 係長 松本 佳子
 渡辺恵美里
 多田 弘依
 新藏 裕貴
 西川 朝日
 西山 綾乃
 楠 美雪
 藤井真裕美
 三野 則子
 岡田 深雪
 坂部ちず江

吉岡 茂
 濱下 忠久
 中野 浩司
 松柳 朋治
 前多 拓也
 谷口 勝哉
 千田 凌大
 渡瀬 良子
 前田 雄一
 坂下 政春
 土上 智

総務部付

☎26-3388

近藤 和昭
 原田真理子
 藤塚 成恵
 高藏 茉莉

《令和4年度末退職》

組合員の皆さまには、大変お世話になり、誠にありがとうございました。

職員合計 184名

JAはくいグループ

◆(株)JAアグリはくい

☎26-3388

代表取締役 渡 長之
 取締役顧問 山本 好和
 取締役相談役 澤田英三郎
 取締役専務部長 千葉 克巳
 監査役 上野 浩幸
 主任 寺谷 佐敏
 主 任 寺谷 賢明
 杉本 純真
 山下 順紀
 網本 充
 小崎 将太

◆(株)JAサービス

☎26-3330

代表取締役 山本 好和
 取締役 澤田英三郎
 取締役 高木 貢
 取締役部長 近藤 和昭
 監査役 上野 浩幸
 寺口 悟司
 橋本 大助
 梅野 好昭
 権谷 悠哉
 高崎 裕司
 山田 恵美
 石田 匡子
 山出登美子
 高松 愛子
 矢嶋由美子

【全体運】 多少の無理も通る月です。それだけにフォローも忘れずに。相手にちゃんとお礼の気持ちを伝えて好調運をキープ

【全体運】 おいしいものを食べてハッピーに。あまり思い悩まず流れに身を任せて。相手を受け入れる姿勢が幸運を呼びます



01

年金友の会・共済友の会 香西かおり歌謡ショー

JAはくい年金友の会・共済友の会は3月11日、コスモアイル羽咋で香西かおり歌謡ショーを開催。午前、午後合わせて組合員・地域住民1310人が参加しました。

香西かおりさんは「流恋草」や「無言坂」など10曲を披露。他にも、御供田幸子さんが笑いと健康講話でオレオレ詐欺や認知症についてコントで注意を呼び掛け、モノマネタレントの坂本冬休みさんが坂本冬美や中森明菜など10人以上のモノマネを披露し、会場を盛り上げました。

山本好和組合長はあいさつで「今回は、地域を盛り上げようと考えた企画。多くの人に来場いただけて嬉しい。今後も組合員・地域住民の声を聞きながら、地域になくってはならないJAを目指して頑張っていく」と話しました。



香西かおりさん



御供田幸子さん
(コスモアイル羽咋)



坂本冬休みさん

02

JAはくいそさい部会 スイカ春作業始まる



スイカ苗の接ぎ木作業に励む生産者ら(羽咋市粟生町)

羽咋市の特産「能登すいか」を生産するJAはくいそさい部会の保志場守副部会長のビニールハウスでは、3月中旬スイカ苗の接ぎ木作業が進められました。

接ぎ木は、台木となるカボチャ苗にスイカ苗の穂木を接ぐ作業で、連作障害を防ぐなどの理由で行われます。当JA管内では、苗を購入する生産者が増える中、一部の生産者が種まきから手掛け育苗しています。定植は4月中旬から行われます。

保志場さんは約1万本を育苗しており、「今のところ順調に生育しています。温度管理に気を付けていきたい」と話しました。

03

北部・南部育苗センター 水稻育苗作業、今年は試験密苗も



出芽室に運び入れる様子
(北部育苗センター)

北部・南部育苗センターが3月29日に稼働し、4月上旬までに北部6万7000箱と南部8万2000箱の計約14万9000箱の播種作業が行われました。硬化苗については、気象条件に留意しながら、田植えに合わせて出荷できるように育苗ハウスで管理しています。

今年から、1箱あたりの播種量を増やす「密苗」の出荷対応も試験的に始まりました。育苗「ストヤ管理」・移植作業の労力削減が期待でき、今年はお芽苗2400箱を出荷しました。

【全体運】 苦しい状況から脱出の兆しが見えています。諦めていたことも再交渉してみる価値あり。いろいろな見直しを

蟹座
6/22 ~ 7/22

双子座
5/22 ~ 6/21

【全体運】 気持ち焦っても前半はセーブ気味に動きましょ。チャンスは下旬に到来。これまでの準備が生きてきます

JAはくいぶどう部会 「ぶどうの将来を考える会」設立



あいさつをする米沢忠尋部会長



キックオフ会議のようす(営農センター)

JAはくいぶどう部会は3月22日、「JAはくいぶどうの将来を考える会」を設立し、キックオフ会議を営農センターで開催しました。本会は、高齢化に伴う規模縮小や離農等により、作付面積が減少していることから産地維持・拡大に向けた担い手の育成や確保を目的に設立。同部会役員他、JAはくいや羽咋市、宝達志水町、石川県の担当職員など計20人が参加しました。

部会は部会員33人で構成され、「デラウエア」「ルビーロマン」「シャインマスカット」など8.1haで栽培しています。JAは部会員に対して昨年10月に、実態把握アンケートを実施。その結果、後継者不足や農機具・施設の老朽化、高齢化による労力不足の課題が明らかとなりました。

キックオフ会議では、関係者の意思統一を図るため、現状や課題、取り組み方針について協議。今後、他産地の事例を参考に、新たな人材を受け入れる体制整備など、関係機関が協力して担い手確保を支援していきます。

JAの澤田英三郎常務理事は「計画を着実に実行していくことは簡単なことではないと思う。それぞれの役割をしっかりと認識し、一体的に進めていくことが大事だ」と感想を述べました。

JAグリーンはくい 陳列コンテスト表彰

表彰を受賞したディスプレイ
(左：資材POP、右：らっきょう酢)

JAグリーンはくいは、全国62店舗が参加した「農産物直売所向け創意工夫陳列コンテスト」で、ジャコム石川専務賞を受賞し、3月7日に金沢市で開かれたエコープマーク品推進大会で表彰を受けました。同店では、発売50周年を迎えた「エコープらっきょう酢」をタワーのように陳列するなど、魅せる売り場づくりに取り組んでいます。

また、3月8日には全農石川主催の第12回資材店舗POPコンテストにおいて優秀賞を受賞しました。

担い手コンサル事例 最優秀賞受賞



代表JA9チームが担い手コンサル事例発表を行いました(農林中央金庫富山支店)

新潟を含む北陸4県域のJA・連合会が参加する北陸ブロック農業マスター会議が3月10日、農林中央金庫富山支店で行われ、JAはくいの担い手コンサル事例の取り組み事例が最優秀賞を受賞しました。

JAでは、昨年10月から管内の担い手2先に対し、それぞれ10回以上の会合を重ね、課題を分析し、収益向上の手法を模索してきました。

当日講演を行った農業法人(有)アグリ・サポートの立松豊大代表取締役社長は「取り組みの内容は担い手に寄り添い丁寧。素晴らしいものだった」とコメントしました。

閉塾式で1年を振り返る

第9期のと里山農業塾の閉塾式が3月18日、農業塾研修センターで行われました。9期は、全14回の研修で8都府県の塾生17人が修了しました。

のと里山農業塾では1年を通して、自然栽培による野菜づくりや米づくりを学びます。式では、塾の運営に携わるJAはくいの栗木政明経済部次長が修了証書を手渡し、塾生が1年を通して取り組んだ内容や結果を発表しました。

講師を務める廣和仁さんは「今期の塾生は自然栽培で大切な『目に見えないもの』の理解が深い。10期でも参加者に合わせて濃い内容にしていけたら」と話しました。第10期の閉塾式は4月1日に行われました。



修了証書を受け取る塾生（農業塾研修センター）

JAはくい担い手青年部 次年度も2年3作に取り組む

JAはくい担い手青年部は3月2日、JAはくい本店で第4回通常総会を開催しました。部員11人が出席し、次年度計画や役員改選など全4議案が可決されました。

担い手青年部は昨年8月から農家手取り最大化を目指す2年3作プロジェクトを発足。次年度も講習会や研修会を重ね、取り組み方針です。

役員改選では、副部長に前田淳二さんが新たに就任しました。



総会のような様子（JAはくい本店）

JAグリーンはくい ふれあい産直市 売り場拡大など、産直品販売強化へ

JAグリーンはくいふれあい産直市は3月27日、営農センターで第22回総会を開きました。会員30人が出席し、全4号議案が可決されました。

次年度は産直品売り場の拡大や品揃えの増加など販売強化に取り組まします。役員改選では会長に濱田栄治さんが新しく就任しました。

総会後は食品表示のルールやインボイス制度について、研修会が行われました。



総会のような様子（営農センター）

JAはくいハトムギ部会 メディア活用で商品PRを

JAはくいハトムギ部会は3月10日、営農センターで第9回通常総会を開催しました。部会員10人が出席し、全2議案が可決されました。

次年度では、視察研修の他、石川の「農林漁業まつり」などのイベントやメディアを活用したPRに取り組まします。

西野純一部会長は「栽培マニュアルを守って反収を昨年以上に上げていきたい」と意欲を示しました。



あいさつをする西野部会長（営農センター）

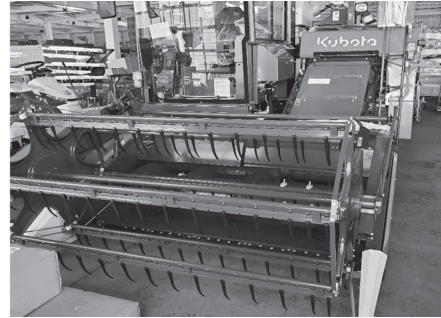
最新大型コンバインの導入で担い手支援

JAはくい(公)平昭七記念財団に対し、令和4年度事業として新たに最新の大型コンバインの導入を要望し、支援を受けました。令和元年より農業支援事業として、担い手向けに作業の合理化や省人化を図る目的でICTや大型の農業機械を導入。JAが窓口となり貸出を行っています。

JAでは2年間で米と大麦、大豆やそばの3作物を栽培する「2年3作」を推奨しています。2年3作への

急激な転換が進んでいる情勢を受け、農家単独では購入が難しい最新の大型コンバインを財団が導入。水稲用コンバインでは刈り取ることができない大豆やそばの収穫時に貸出を行うことで、コスト削減や労働力、作業時間の短縮、収益力の向上を図ります。

JAはくい担い手青年部の原雅幸部長は「財団の農業支援で特に若手が新分野のチャレンジを意欲的に取り組めるようになった」と話しました。



皆様の声を私たちにお届けください

【理事に関する情報窓口】

当JAの監事は、経営の健全な発展に資するため、農協法(第35条の5)及び農協法施行規則(第81条)に基づき、組合員より理事の職務の適正な遂行阻害する行為(組合経営に関する事象に限る)に関する情報の提供を求めています。

当JAの理事の組合経営に関する気になる行為について、見たり聞いたりした事柄があれば、電話または封書にて下記宛てにご連絡くださいますようお願いいたします。

連絡先

〒925-8588 羽咋市太田町と105番地
JAはくい 監査室
電話：0767-26-3332(直通)
受付監事：常勤監事 上野 浩幸 宛

※ご好意に情報提供であっても、誹謗・中傷またはそれに類似する内容のものは受付いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

※ご提供いただきました情報の内容、ご提供者につきましては個人情報保護法、当JAの規定・要領に基づき厳重に管理するとともに秘密を厳守いたします。

JAはくい 監事会

上野 浩幸 柏崎三代治 向瀬 正彦
羽多 良英 長濱 寛 宮島 勝

春の農繁期対応について

●JAはくい農機センター

【土日祝営業実施】 ☎26-2383

4月15日(土)～5月14日(日)
8:15～17:15

●JAグリーンはくい

【営業時間変更】 ☎26-8741

4月22日(土)～5月7日(日)
8:30～18:30

JAの野菜苗 入荷予定!!

- JAグリーンはくい
- アグリショップ宝達

4月12日(水)～

※苗の生育状況により予定が変わることがあります。



ローン営業センターからのお知らせ

☎26-3304

誠に勝手ながら、5月6日(土)は臨時休業とさせていただきます。

はくい農業協同組合 役員選任方針について

当組合の現在の役員は、令和2年6月に選任され、令和5年6月の通常総代会で任期満了になることから、組合員の皆様へ役員選任方針についてお知らせいたします。

【お問合せ】総務部 ☎26-3333 (担当：高木、西井)

1. 基本的な考え方

改正農協法の趣旨である、農業者の意向が適切に反映できるような役員体制の構築を目指し、次期役員選任を行う。

また、同法においては、多様な農業者の意見を事業運営に反映することを目的として、青年農業者や女性農業者の登用を求めていることから、この点も踏まえた役員選任方針を策定する。

2. 役員の定数・地区割について

当組合においては、定款に基づき、理事定数を18名、監事定数を6名とし、理事3名及び監事1名を常勤とする。また、監事のうち、1名は員外監事を充てるものとする。

さらに、理事のうち2名、監事のうち1名は学識経験者を充てる。なお、理事のうち女性3名を登用し、組織代表理事として選出する。

以上を踏まえ、次期役員改選時においては、現行の地区別役員定数を維持したうえで、役員候補者選出に関する内規(役員の年齢・任期制限等)に照らし役員選出を行う。

3. 原則要件の適用について

(1) 改正農協法においては、「認定農業者と実践的能力者」とで理事定数の過半数を満たす」という原則的方法と、農協法施行規則において定められた4つの例外要件があり、いずれかを適用することとなっている。当組合においては、認定農業者数が理事定数の10倍(180名)を上回ることから、原則要件または例外要件1の選択となるが、原則要件を適用することとする。

原則要件	理事の過半を、認定農業者・実践的能力者で構成する。
例外要件1	担い手を積極登用する場合 理事の6/10以上を、認定農業者・認定農業者に準ずる者・実践的能力者で構成し、かつ3/10以上を、認定農業者・認定農業者に準ずる者で構成する。

(2) 認定農業者数について

管内の認定農業者数	227名
うち正組合員である認定農業者数(A)	209名
当組合の理事定数(B)	18名
(正組合員である認定農業者/理事定数)の倍率(A/B)	11.6倍(10倍以上)

※参考：令和4年3月末実績[羽咋市・宝達志水町・志賀町甘田地区]

4. 実践的能力者について

当組合における実践的能力者の判断基準は、下記のとおりとする。

なお、当該基準については、支店運営委員会に対し当該区域の役員推薦委員の役員選出について依頼を行う際に伝達を行うこととする。

《実践的能力者の判断基準》

次の各号に掲げる者であって、当組合の行う事業又は経営にその有する能力を活かすことができると考えられる者を実践的能力者と判断する。

- 当組合・系統組織において現に役員又は管理職(部長職以上)にある者又はその経験を有する者
- 当組合が行う事業と同種の事業を行う企業等の事業部門の役員又は管理職の経験(部長職以上)を有する者
- 農業に係る技術指導・経営指導に携わった経験(普及指導員等)を有する者
- 一定規模(従業員200人以上)の企業・団体の経営に役員又は全般的な管理者として携わった経験(部長職以上)を有する者
- 専門的な資格、能力、経験によって当組合の行う事業又は経営の実践的能力(士業等)を有する者

5. 青年農業者及び女性農業者の登用について

改正農協法においては、多様な農業者の意見を事業運営に反映することを目的として、青年農業者や女性農業者の登用を求めていることから、当組合における青年農業者や女性農業者については、下記のとおり定める。

青年農業者	認定農業者で就任の日の属する年の3月31日現在で50歳未満の者とする。なお、地区全体の青年農業者枠より1名を登用する。
女性農業者	認定農業者または認定農業者の配偶者とする。なお、役員改選期ごとに、下記のローテーションで地区選出理事枠より1名を登用する。ただし、該当地区で候補者を推薦できない場合は次の地区へローテーションする。 (地区ローテーション：邑知→眉丈→羽咋→志雄→押水→邑知)

6. 役員候補者の地区配分について

以上を踏まえ、当組合においては、役員推薦委員の推薦による地区選出枠の理事のうち一定割合以上については、認定農業者または実践的能力者から選出するものとし、青年農業者や女性農業者の登用についても、下表のとおり配分することで要件を満たすこととしている。

また、地区全体から組合長推薦により学識経験者及び女性理事1名等を選出する。

地区名	理事定数	左記のうち認定農業者実践的能力者	監事定数	
押水地区	2名	1名以上	1名	
押水地区(女性理事)	1名※2			
志雄地区	3名	2名以上	1名	
羽咋地区	<u>1名</u>	1名	1名※1	
羽咋地区(女性農業者)	<u>1名</u>	1名		
眉丈地区	3名※1	2名以上		
邑知地区	3名	2名以上	1名	
地区全体	学識経験者(常勤)	2名	<u>2名</u>	1名
	女性理事	1名		
	青年農業者	1名	<u>1名</u>	
	員外監事			1名
合計	18名	12名以上	6名	

※1 羽咋・眉丈地区の理事枠・監事枠の1名は1期交代とする。

※2 地区(女性理事)枠は役員改選期ごとに、下記のローテーションで地区選出理事枠より1名登用する。ただし、該当地区で候補者を推薦できない場合は次の地区へローテーションする。(地区ローテーション：押水→志雄→羽咋→眉丈→邑知→押水)

7. 今後の主なスケジュール

- 4月中旬……各支店運営委員会(各候補者選任依頼)
- 5月1日……各地区より役員推薦委員の報告
- 5月12日……各地区より役員候補者の報告
- 5月19日……役員候補者承諾書等の届出提出期限
- 6月5日……役員推薦会議(役員候補者の決定)
- 6月14～16日……総代地区説明会(役員選任の件)
- 6月24日……第25回通常総代会(役員選任の件)



邑知小学校 / JAグリーンはくい

農産物を力作チラシで応援!



素敵なチラシをありがとうございました!



松下店長(右)にチラシを手渡す児童ら
(JAグリーンはくい)

チラシは今後、店頭に掲示
や来店客に配布するなどして
活用する予定です。この日は
他にも、農産物直売所「神子
の里」に出向き、チラシを贈
呈しました。

高倉里緒さんは「レンコン
について調べて、農家さんに
聞いたことを参考に、シンプ
ルにマヨネーズ和えにした。
シャリシャリとして美味し
かった」と話し、山下晴さん
は「いろいろな人にチラシを見
てもらい、野菜が美味しいこ
とや野菜の良さを幅広い世代
の人に知ってもらいたい」と
話しました。

邑知小学校5年生(当時)18
人は3月22日、JAグリーン
はくいを訪れ、地元農産物を
応援するためのチラシを贈り
ました。児童は昨年7月から
総合学習の時間で、直売所や
農家にインタビューを行い農
産物について学び、2、3人
のグループごとにチラシを作
成しました。
農家のインタビューを参考
に作った料理の写真を使い、
成分や効能、保存法などをチ
ラシにまとめました。児童は、
大根やクワイ、キクイモなど
8種類のチラシ(展示用A3
判、来訪者用A4判)をJA
グリーンはくいの松下純子店
長に手渡しました。

たんぽぽ通信



ボウリングを楽しみました。
ピンが倒れるとみんな拍手!

【多機能ホームJAたんぽぽ】



みんなで作ったフルーツヨーグルトは
とてもおいしかったです。

【JAたんぽぽサービスセンター】



無事避難完了。日頃の訓練が大切だと
消防署の方々の講評をいただきました。

中身はあんこや
ソーセイジ。い
ろんな味で楽し
みました。



おやつ



たこ焼き?ではなくベビーカステ
ラ風。外はカリカリ中はふっくら!



防災訓練

もしもに備えて、真剣に
訓練しています!



白虎山まで

天気も良く、外で体操をして、
おやつを食べて気分転換♡



家庭菜園

小春日の中、畑仕事再開です。



お散歩にて

たんぽぽの桃の花が咲きましたよ!

福祉部門の職員を大募集しています!

「あなたの力」で、みんなを笑顔にしてみませんか!

『介護職』『看護師』『ケアマネジャー』

【お問い合わせ】多機能ホームJAたんぽぽ ☎29-2880

2023

JAはくい春の展示即売会

5月27日(土)・28日(日)

に開催します。

農機・自動車の販売やJAグリーンはくいの野菜テント市などを予定しています。

詳細については、かけはし5月号をご覧ください。

前期農業用廃プラスチック類 収集の事前案内

○収集日時 **6月7日(水) 午前8時30分～正午**

○収集場所 JAはくい カントリーエレベーター前
(羽咋市深江町15)

○農家負担額 5月発行の広報誌及びチラシを参照く
ださい。

JAはくい女性部

卵不使用「豆乳マヨネーズ」作り



豆乳マヨネーズ作り(JA本店)

3月9日、エーコープマーク品「こめ油」の製造元・築野食品工業から講師を迎え、豆乳マヨネーズなどを作りました。

万能調味料「塩こうじ」作り

栗ノ保班は3月17日、鹿島路班は3月22日に、エーコープマーク品「米こうじ」を使って、塩こうじを作りました。



栗ノ保班の様子(JA加工場)

理事会だより

第11回理事会 3月30日(木) 本店 大会議室

<議案>

- (1) 第25事業年度(令和4年度)決算見込みと決算方針等について
- (2) 第26年度(令和5年度)事業計画(案)について
- (3) 機構の一部変更について
- (4) 令和5年度株式会社JAサービスの事業計画(案)について
- (5) 株式会社JAアグリはくい移転構想(案)について
- (6) 令和5年度株式会社JAアグリはくい事業計画(案)について
- (7) 令和5年度監査計画の策定について
- (8) 貸出利率の一部変更について
- (9) 信用手数料徴収規程の一部変更について
- (10) 株式会社JAアグリはくいと契約について
- (11) 組合員の出資口数の減少について

<報告>

- (1) 組合員の加入及び脱退について
- (2) 主食用米・非主食用米の一体的取組みにかかる共同計算の精算について
- (3) 共乾施設再編整備計画(案)について
- (4) 第7次中期計画の報告について
- (5) 総代選挙の結果について
- (6) 共済事業向けの監督指針改正への対応について
- (7) 実績報告等(金融・共済部門)について
- (8) 実績報告等(営農部門)について
- (9) 実績報告等(経済部門)について
- (10) 実績報告等(福祉部門)について
- (11) 実績報告等(総務部門)について
- (12) (株)JAサービス営業報告について
- (13) (株)JAアグリはくい営業報告について

●新総代が決定しました

任期満了にともなう総代改選は、2選挙区すべてが定数通りで決定。新総代500名は4月1日付けで就任し、任期は3年です。

ホームページリニューアルしました



←HPリニューアル
QRコード

編集後記

4月号をご覧くださいありがとうございます。新年度を迎え、桜の季節がやってきましたね。今月の表紙は羽咋市本江町にある大きな桜の木を撮影しました。JAはくいの制服も新しくなり、HPリニューアルや部署の新体制など、取材を通して新しいことに取り組む姿勢を日々感じています。今年も広報担当として、組合員や地域の皆さまとJAをつなぐ「かけはし」となるよう、頑張っていきたいと思います。今年も1年よろしく願いいたします。(広報担当：花村)

まちがい探し

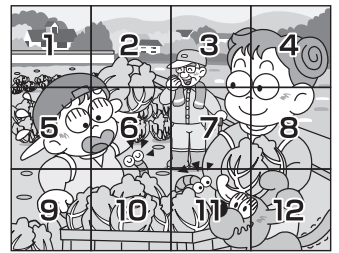
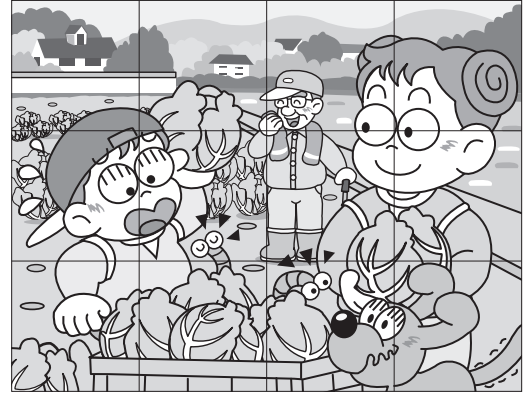
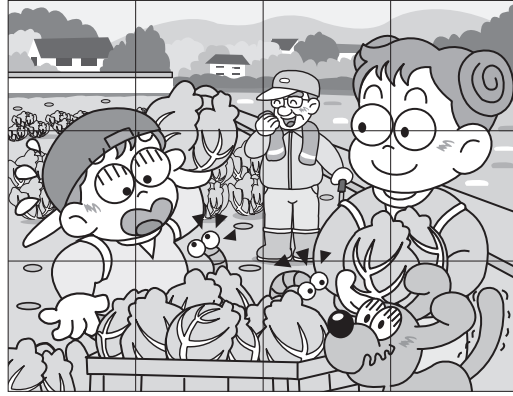
今回の賞品



自然栽培の玄米ごはん「BROWN RICE」、自然栽培米おかゆ「OKAYU」の6個セット(抽選で5名様)

右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を下のイラストの中の数字でお書きください。

見つけて スッキリ!



先月号(3月号)の答え

- 1 ... ひなあられのひもの長さが違う
- 2 ... 桃の木の幹の太さが違う
- 6 ... 犬の鼻の上のあんこの高さが違う
- 11 ... 桜餅の数が減っている
- 12 ... 塩の容器が違う

応募方法

ハガキに ①答え(5カ所の番号) ②住所・氏名・年齢・職業・電話番号 ③ご意見・ご感想・身近な話題などを添えてご応募下さい。

- 宛 先/〒925-8588 羽咋市太田町と105 JAはくい本店 広報担当
- 応募締切/4月28日(金) 当日消印有効

☆郵送または、最寄りの支店にご持参ください。

※ご応募いただいたお客様の情報は、抽選及び発送の目的以外には利用いたしません。
※ご意見やイラストは誌面で紹介する場合がございます。

3月号のご応募ありがとうございました。(応募41通)

中村 栄一様 上井 克美様 木村 悦子様 山本紀世志様 宮本るみ子様

図1 苗作り

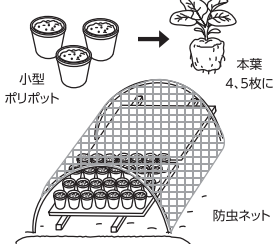


図2 畑の準備

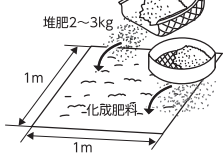


図3 植え付け

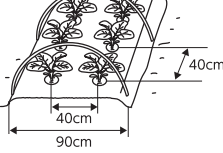


図4 収穫



栽培カレンダー

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
冷涼地		●	●	▲	■	■	■	■	■			
中間地				●	▲	■	■	■	■	■		
暖地					●	▲	■	■	■	■		

●種まき ●●●●● 苗作り ▲植え付け ■生育 ■収穫

丸まっています。葉は細長く、細かく縮れ、葉の縁が裏側に使うのが便利です。1ポット当たり3、4粒

「苗作り」少量の苗を作るには9cmポリポットを使うのが便利です。1ポット当たり3、4粒丸まっています。葉は細長く、細かく縮れ、葉の縁が裏側に使うのが便利です。1ポット当たり3、4粒

「品種」葉の形や色、草姿によりさまざま品種群があります。
・コラード系ケール
丸みのある楕円形の葉と、表面にしわの多いことが特徴。「ジュリーシーグリーン」(増田採種場)、「スカイクロップ」(タキイ種苗)など。
・カーリー・ケール
葉に縮みがあり、苦味やえぐ味が少ない。「ライトキッチン」(増田採種場)、「カーリーケール・ヴェルデ」(トキタ種苗)など。
・カーボネロ(黒キャベツ)
葉は細長く、細かく縮れ、葉の縁が裏側に丸まっています。

「追肥」植え付けの1カ月後から、2週間置きに株の周りに化成肥料を1株当たり10gくらいまいて、株元に土寄せします。
「病害虫の防除」ヨトウムシ、アオムシなどが多いので、植え付け時から防虫ネットで予防しましょう。農薬は野菜類または非結球あぶらな科葉菜類の登録農薬を使います。
「収穫」盛んに生育するようになったら、下の方の葉から随時かき取ります(図4)。

青汁の原料のケールは、ベータカロテン、ビタミンC、カルシウムやカリウムなどのミネラル、食物繊維など栄養価が高いスーパーフードです。
「栽培期間」ケールは冷涼な気候を好み、生育適温は20度前後ですが高温や低温に強く、中間地では7月上旬〜8月上旬に種まきすれば、2カ月後から翌春まで長期に収穫できます。

をまき、本葉2、3枚で1株になるよう間引き、本葉4、5枚の苗に仕上げます。苗作り期間中は、防虫ネットで害虫の飛来を遮断します(図1)。
「畑の準備」畑1平方m当たり苦土石灰100g程度をまいて、よく土を耕します(図2)。次に、化成肥料(N:P:K各成分10%) 200gと堆肥2〜3kgを施し、土とよく混ぜて幅90cm程度の畝を作ります。

ケール 害虫の予防を万全に

あなたもチャレンジ! 家庭菜園

園芸研究家 成松 次郎

令和5年度 新規採用職員紹介

この春、JAはくいに入組した職員を紹介します。

- ①抱負 ②趣味・特技 ③好きな農産物



加藤 かつとう
新大 融資運用課

- ① 一人ひとりと向き合い、農家や地域の方に笑顔を届ける。
- ② スポーツ観戦
- ③ 米



細川 ほそかわ
友香理(貯金課)

- ① 明るく気持ちのいいあいさつや対応ができるように心掛けます。
- ② 読書
- ③ トマト



北野 きたの
嘉之(宝達支店)

- ① 組合員、地域の住民の皆様豊かな暮らしづくりに貢献したいです。
- ② 旅行
- ③ 米



川口 かわぐち
和人(経済課)

- ① キャリアを活かして生產品の販売に助力できればと考えています。
- ② ゴルフ
- ③ 米

JAはくいの職員採用 令和6年度新採職員を募集します

応募資格 ・地域の経済発展と農家の幸せのために、自己の能力を活かそうという気概を持った者。
 ・令和6年3月に大学・短大・専門学校を卒業見込みの者、及び既卒5年以内の者。

勤務条件 「マイナビ2024」に掲載

募集人数 ・正職員：若干名 ・職種限定正職員(福祉/農機/自動車)：若干名

提出書類 履歴書(自筆)、卒業見込証明書、成績証明書

選考会日程 一次選考(筆記) 日時：①4月24日(月) 13:30～ ②5月22日(月) 13:30～
 二次選考(面接) 日時：①5月15日(月) 13:30～ ②6月5日(月) 13:30～

選考会会場 JAはくい本店 大会議室

お問合せ 〒925-8588 羽咋市太田町と105番地 JAはくい 総務人事課 西井・酒井
 TEL:(0767) 26-3331 FAX:(0767) 26-3334 E-mail:somu@hakui.is-ja.jp



あなたも、地域に根差し地域とともに歩むJAはくいの一員となって、活躍してみませんか。
 説明会・採用試験については、就活情報サイト「マイナビ2024」から応募を受け付けております。

営農関連施設のアルバイトについて

令和5年度の短期アルバイト募集を次の通り予定しております。



【お問合せ】園芸課 ☎29-3155
 米穀課 ☎29-3122

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	R6. 3月	4月	5月
スイカ集出荷業務(園芸総合集出荷場)									
ブドウ集出荷業務(南部育苗センター)									
米倉庫・共同乾燥調製施設(各施設)									
ダイコン集出荷業務(園芸総合集出荷場)									
南部・北部育苗センター(各施設)									

未経験者
 歓迎!

JA やすらぎ会館 天照

葬儀アシスタントスタッフ募集

通夜・葬儀の簡単なお手伝いをしていただくスタッフです。

1日2～3時間でも可能です。女性が多く活躍しています。

仕事内容の一例：ホール内の清掃・簡単な接客業務・食事関係の準備など

※詳細は、面談にてお話しします。お気軽に下記までご連絡ください。

【お問合せ先】 JA やすらぎ会館天照 ☎0767-26-3330 担当 近藤